

令和4年度 昭和大学教育に関する調査 集計結果(歯学部)

2023/2/22  
キャリア支援室

送付数 22 回答数 7 回答率 31.8%

業種

a.大学	b.病院	c.診療所	d.薬局	e.企業	f.その他
0	7	0	0	0	0

1. 令和4年度入職の本学卒業生の在籍人数をお教えてください。

1人	2人	3人	4人～
4	2	1	0

2. 次の質問に掲げる能力・資質は、中央教育審議会答申や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を類型化したものです。昭和大学の卒業生・修了生が次の表の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号をご選択ください。なお、(7)については、具体的な専門知識・技能について(7)-2の回答欄にご記入下さい。

		1 身に付けている	2 どちらともいえない	3 身に付けていない	計
(1)	コミュニケーション能力	4 57.1%	3 42.9%	0 0.0%	7 100.0%
(2)	自己理解・主体的行動	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	7 100.0%
(3)	課題発見・対応能力、企画力、計画力	1 14.3%	4 57.1%	2 28.6%	7 100.0%
(4)	創造力・論理的思考力	1 14.3%	5 71.4%	1 14.3%	7 100.0%
(5)	学習習慣・自己啓発力	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	7 100.0%
(6)	コンプライアンス・倫理観・モラル	3 42.9%	3 42.9%	1 3.0%	7 100.0%
(7)	専門知識・技能	2 28.6%	3 42.9%	2 28.6%	7 100.0%
(8)	文章表現力・数的処理能力	2 28.6%	4 57.1%	1 14.3%	7 100.0%
(9)	情報通信技術(ICT)活用能力	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	7 100.0%
(10)	チームワーク	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	7 100.0%
(11)	一般的知識・幅広い教養	0 0.0%	7 100.0%	0 0.0%	7 100.0%
(12)	統計分析・数値的分析力	0 0.0%	6 85.7%	1 14.3%	7 100.0%
(13)	社会課題の俯瞰的理解力	1 14.3%	5 71.4%	1 14.3%	7 100.0%

(7)の具体例

【どちらともいえない】	【身に付けていない】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門知識や技能を実践するのは、機械ではなく患者(意思のある人間)という点の欠落</li> <li>・歯科医療</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎医学的知識、理解不足、技能の多くは求められていない</li> <li>・特に専門的な技能が見当たらない</li> <li>・一年目としては身に付けている技能は多いと思います。簡単な保存、補綴処置など</li> </ul>

2. (1)～(13)の能力・資質のうち、貴社・貴団体にとって必要とお考えになるものについて、5つお選びください。

(回答の多いもの上位5つ)

1	(1)	コミュニケーション能力
2	(2)	自己理解・主体的行動
3	(6)	コンプライアンス・倫理観・モラル
4	(10)	チームワーク
5	(3)	課題発見・対応能力、企画力、計画力

3. 昭和大学では学士課程において建学の精神である「至誠一貫」のもと「真心と情熱をもって医療の発展と人類の健康増進と福祉に寄与する人材」の育成を目的としています。このような人材像は、貴社・貴団体が求める人材像との程度合致するかについて、該当するものをご選択ください。

1 合致する	2 どちらともいえない	3 合致しない
3	4	0

4. 本学の教育に対する、要望や改善点、在学生に期待することなどをご記入ください。

・今年度の者だけに限りませんが、他大学の学生に比較して、貴学の学生は、いつもいきいきと前向きに(受け身ではなく)仕事をしており、課題発見能力、コミュニケーション能力、チームワークに特に優れていると感じており、卒後に伸びる人材を育てていると感じています。ただし、臨床経験が少ないためか、臨床経験を積ませて頂くのは、意思のある患者であることへの認識が不足していると感じます。おそらく、患者に治療選択させる(治療を受けるかどうかは患者が決める)という経験が不足しているのだと思います。この点の改善を希望します。

・歯科における技能の教育